

IPPF活動報告

コロナウイルスに対する支援の呼びかけ「中国の緊急事態は私たちの緊急事態」

国際家族計画連盟 (IPPF) は、1952年に設立された、セクシュアル・リプロダクティブ・ヘルス (SRH) 分野で活動を展開する世界最大のNGOです。それから60年余、IPPFは150カ国以上の加盟協会を擁する連盟として、160カ国以上で事業を実施し、世界中で40,000カ所のサービス提供拠点を運営しています。2017年には世界中で2億860万件のSRHサービスを提供しました。

日本初の女性国会議員で、家族計画運動のパイオニアであった加藤シヅエ氏は、IPPF創設メンバーの一人であり、日本はIPPFと緊密な協力関係を築いてきました。国際人口問題議員懇談会 (JPFP) とは、1974年の創設時より45年来のパートナーシップにあります。またJPFP活動を長年支援してくださっています。

今号は、中国を中心に現在も世界で広がりを見せる新型コロナウイルスと闘うIPPF中国の活動と、その支援を呼びかけるIPPFの記事をご紹介します。

(参照元: <https://www.ippf.org/news/announcements/coronavirus-appeal-china-donate>)

2020年2月10日現在、中国における新型コロナウイルスの流行が続いており、発生件数も増えています。ウイルス自体の危険性は言うまでもありませんが、ウイルスの広がりによって中国の保健医療サービス、特にセクシュアル・リプロダクティブ・ヘルス (SRH) ケアが重大な影響を受け、命に関わる大切なサービスを安全に提供することができなくなっています。



国際家族計画連盟 (IPPF) の加盟協会 (MA) である IPPF 中国 (CFPA) では、家族計画、母子保健、健康な妊娠・出産、思春期の SRH などに関する情報、教育、カウンセリング、ソーシャルサービスを提供すべく、何百万人ものボランティアとスタッフが働いています。

今、中国で SRH サービスを提供している彼らにできるだけ支援をしたい。その思いで皆さまにご支援を呼びかけます。今回はウイルスの感染予防に必要な物資と活動も支援対象とします。CFPA のボランティアとスタッフが脆弱なグループ、つまり女性、若者、移住者の支援をする際、できるだけ安全に活動できるようにしなければならぬからです。

以下は、アルバロ・ベルメホ IPPF 事務局長のコメントです。

「今こそ世界中から中国への支援が必要です。IPPF 加盟協会である CFPA（IPPF 中国）は、コロナウイルスが流行する中でも業務を続け、人々の健康を守るため尽力しています。その CFPA のボランティアとスタッフを支えるのが私たちの務めです。緊急に必要とされるマスクなどの消耗品と、予防に役立つ物資を送ります。中国の緊急事態は私たちにとっても緊急事態ですから」



ワン・ペイアン CFPA 常任副理事長は次のように述べました。

「ボランティアとスタッフは精力的に働いています。CFPA は積極的に新型コロナウイルスの情報を人々に伝え、マスクを集めて配布し、毎日、コミュニティの人々の健康状態を確認して自治体の保健担当者に報告し、心理ケアのための相談ホットラインを運営しています。私たちの活動が中国全土で SRH ケアを提供することには変わりはありません。その中でも、特に社会的弱い立場にあって被害を受けやすい人々へのコロナウイルスの感染を防ぐため、医療従事者と患者の双方に必要な対処を行っています。IPPF への支援と、寄付をお寄せ下さるすべての方に感謝いたします」

今回の緊急基金は、必要性が高いにも関わらず足りていないサービスを提供するために使われます。寄付の100%が加盟協会である CFPA の活動を続けるための支援として使われます。寄付はこちら*から受け付けています。

*寄付受付サイト：<https://www.ippf.org/donate>

今回のコロナウイルスについて、世界保健機関（WHO）のウェブサイトで最新情報を発表しています。ご参照ください。（英文：<https://www.who.int/emergencies/diseases/novel-coronavirus-2019>）

バックナンバーはこちらからご覧いただけます ☞ <http://www.apda.jp/topics.html>



国際人口問題議員懇談会（JPFP）事務局
（公財）アジア人口・開発協会（APDA）

TEL: 03-5405-8844

FAX: 03-5405-8845

E-mail: apda@apda.jp

Website: <http://www.apda.jp>

JPFP 入会をご希望の方は、apda@apda.jp までご連絡くださいますようお願い申し上げます。

尚、本ニュースレターの配信停止をご希望の方は apda@apda.jp までお願いいたします。